

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
①	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滑川生活改善センター整備事業	東温市	4,460,400	4,400,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
①	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滑川生活改善センター整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東温市	
交付金事業実施場所		東温市滑川	
交付金事業の概要	滑川生活改善センターの快適な利用促進のため、会議室にエアコンを設置する。また、老朽化している施設前グラウンド北側のフェンスを取替え、安全性を向上させる。 ・フェンス取替工事:H1.2m×L42.2m ・エアコン設置工事:会議室1室(2台)		
総事業費	4,460,400	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	地域の中心的な施設の快適性及び安全性の向上を目的として電源立地地域対策交付金を活用することで、事業の有益性が認識され、地元と電気事業者との協調・協力関係の構築に繋げる。		
交付金事業の成果指標	施設管理上の安全性を確保し、転落事故発生件数0件を目標とする。 使用簿にエアコンの使用有無欄を設け、夏季及び冬季におけるエアコン使用率70%を指標とする。		
交付金事業の成果及び評価	エアコン設置工事により、施設の快適性が向上した。(設置後の29年10月から30年3月の使用率は83%) ※設置が10月となったため、冬季(10月-翌3月)の使用率にて評価しているが、夏季(7月・8月)においても他の冷房設備がないことから、同程度の利用が見込まれる。 また、フェンス取替工事により、施設の安全性が向上した。(設置後の転落事故件数0件) これらの工事により、地元住民をはじめ集会所を利用する人たちに電源立地地域対策交付金事業の有益性が認識され、今後の地元との協調・協働関係の構築が期待されることから、必要不可欠な事業であると評価している。なお、当該事業については東温市ホームページに掲載し、地域住民への周知と事業への理解促進に努めた。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	請負(エアコン取付工事)	随意契約(競争見積)	渡部電水工業株式会社
	請負(フェンス取替工事)	指名競争入札	南條工業株式会社
		計	4,460,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度該当なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載